

調査B 介護予防・日常生活圏域二一ス調査

分類	問番号	前回 番号	調査項目(案)	現計画上 の記載	施策のテーマ	設定理由と趣旨	分析の方針
回答者の属性	1	1	調査票の記入者		属性	・基本属性を確認する。 ・要支援状況による身体機能等を把握するため、新たな属性として追加する。	調査結果の分析軸として活用する。
	2	2	性別・年齢				
	3	新規	要支援状況				
	4	3	居住地域				
家族や生活状況	5	4	家族構成		生活支援 住まい	・基本的な生活状況を把握する。 ・中央区に多い高層住宅のコミュニティの状況を把握するために、新たな属性として追加する。	生活状況や住まい等について、他区等との比較により分析する。
	6	5	介護・介助の要否				
	7	7	経済的な生活状況				
	8	8	住宅の種類				
	8-1	新規	住まいの階				
からだを動かすこと	9	9	階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか		介護予防 (運動面・閉じこもり)	・身体機能や認知機能の状況を把握し、施策の検討に活用する。	運動機能低下リスクや閉じこもりリスクを分析する。
	10	10	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか				
	11	11	15分位続けて歩くこと				
	12	12	過去1年間に転んだ経験				
	13	13	転倒に対する不安度				
	14	14	外出の頻度				
	15	15	外出の回数が減っているか				
食べる こと	16	18	身長・体重BMI		介護予防 (栄養・口腔)		低栄養・口腔機能低下リスク要因を分析する。
	17	19	口腔機能				
	18	20	入れ歯の有無と数				
	19	21	孤食の状況(人と食事をする機会)				
毎日の生活	20	22	認知機能の状況		介護予防(認知) 生活支援		IADL(手段的日常生活動作)の低下リスクを分析する。
	21	23	交通手段を使って1人で外出できるか				
	22	24	自分で買物ができるか				
	23	25	自分で食事の用意ができるか				
	24	26	自分で請求書の支払いができるか				
	25	27	自分で預貯金の出し入れができるか				
地域での活動	26	29	社会参加の状況	目標1(p36)	社会参加 地域づくり	・社会参加の状況等を把握し、施策の検討に活用する。	居住地域別や他区等との比較により分析する。
	27	30	地域づくりへの参加意向/参加者として	目標2(p43)			
	28	31	地域づくりへの参加意向/企画・運営者として	目標2(p43)			
	29	32	地域の人からの期待や頼り				
たすけあい	30	33	愚痴を聞いてくれる人		生活支援 地域づくり	・地域の身近な人との関わりを把握し、施策の検討に活用する。	居住地域別や他区等との比較により分析する。
	31	34	愚痴を聞いてあげる人				
	32	35	看病してくれる人				
	33	36	看病してあげる人				
	34	28	友人・知人と会う頻度				
健康	35	37	主観的健康感		健康づくり 介護予防(うつ)	・こころとからだの健康状態を把握し、施策の検討に活用する。	居住地域別や他区等との比較により分析する。
	36	38	主観的幸福感				
	37	39	気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあるか				
	38	40	物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあるか				
	39	41	喫煙習慣				
	40	42	現在治療中または後遺症のある病気				
認知症	41	55	認知症の症状の有無		認知症ケア	認知症相談窓口の認知度を把握し、施策の検討に活用する。	居住地域別や他区等との比較により分析する。
	42	56	認知症に関する相談窓口の認知度				
	計	42問					